

「肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル」 適用拡大に伴う検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目の測定試薬につきましては、非小細胞肺癌の治療薬の適応判定の補助を目的としてご利用いただいております。この度、EGFR 遺伝子変異、ALK 融合遺伝子、ROS1 融合遺伝子、BRAF 遺伝子変異(p.V600E)、MET 遺伝子変異(エクソン 14 スキッピング)に加え、KRAS 遺伝子変異(p.G12C)および RET 融合遺伝子が追加承認されました。

下記期日以降のご依頼に際しましては、新たに設定した項目コード[1331]でご依頼いただきますようお願い申し上げます。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

- [1317] 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル

※変更内容は裏面をご参照ください。

■変更期日

- 2023年4月28日(金)受付日分より

肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル

■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
173	1317	肺癌マルチ 遺伝子 PCR パネル	項目コード	1331	1317
			検出変異	EGFR p.G719X EGFR exon19 Del EGFR exon20 Ins EGFR p.S768I EGFR p.T790M EGFR p.C797S EGFR p.L858R EGFR p.L861Q BRAF p.V600E KRAS p.G12C (新設) ALK Fusion ROS1 Fusion MET ex14skipping RET Fusion (新設)	EGFR Ex19 deletion EGFR L858R EGFR G719X EGFR L861Q EGFR S768I EGFR Ex20Ins EGFR T790M EGFR C797S BRAF V600E ALK Fusion ROS1 Fusion MET Ex14 Skipping
			検査実施料	10000 点*1 (「D006-24」肺癌関連遺伝子多項目同時検査)	

*1 KRAS 遺伝子変異(p.G12C)および RET 融合遺伝子は保険対象外です(2023年4月24日現在)。

■遺伝子変異等と関連する医薬品

遺伝子変異など	関連する医薬品
EGFR 遺伝子変異	ゲフィチニブ、エルロチニブ塩酸塩、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩
BRAF 遺伝子変異 (p.V600E)	ダブラフェニブメシル酸塩およびトラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物の併用投与
ALK 融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリゲチニブ
ROS1 融合遺伝子	クリゾチニブ、エヌトレクチニブ
MET 遺伝子変異 (エクソン 14 スキッピング)	テポチニブ塩酸塩
KRAS 遺伝子変異 (p.G12C) (追加)	<u>ソトラシブ</u>
RET 融合遺伝子 (追加)	<u>セルペルカチニブ</u>

※下線部の医薬品が追加されました。